

歳時記のある暮らし

二〇二五年

《一月》

寒さのなかに清々しさを感じる初春のころです。

皆様におかれましては良き新年をお迎えのことと存じます。

本年も金氏高麗人参株式会社にご愛顧賜りますようお願い

申し上げます。

正月の 子供に成て 見たき哉

小林一茶

子供のころの正月の思い出は誰の心にも色鮮やかによみがえるものです。まっさらのカレンダー、磨き上げた家、門松やしめ縄飾り。時間はいつもと同じ速さで流れているのに、元日の朝ほど気持ちの違う朝はないもので、この清らかな時間がずっと続いてほしい気持ちになります。

万物に神が宿ると考えられる日本でのお正月は、今年の豊作をもたらす年神様を家に迎え幸せをいただくという風習です。初詣では神社に出向いてこれまでの感謝と新しい年の平安を祈ります。西日本では商売敏系成金願う「十日えびす」もあります。えびす様の福々しいお姿を拝見するだけで幸せがやってきそうな気になります。

全国の仏教寺院では修正会(しゅうしやうえ)があります。法要では、悪しきことを正すために前年の反省を行い、無事に新年を迎えられたことを仏様に感謝して一年の平安を願います。月日が経つうちに道具や機械に自然と誤差や歪みが生じるように、人間も時間とともに体重が増えたり暮らしぶりが正しい方向かうずれて行くことがあります。それを修正する節目がお正月でもあるのですね。

今年巳年(みどし)です。蛇は手足を持たず、飛ぶ羽も、泳ぐヒレも持っていません。しかし蛇は脱皮によって自ら再生することから生命力を象徴する縁起の良い動物ととらえられてきました。また、自分の尾をくわえた蛇の輪は永遠の循環を

イメージさせるため、不思議な魅力を持つ生き物として神話の中で語り継がれてきました。

世界保健機関(WHO)の紋章や世界の多くの国々の救急車には蛇と杖のシンボルがデザインされています。この蛇は知恵を表わしています。これは紀元前六世紀ごろに

(裏へ続きます)

『神秘の健康力』

定期購入 30粒 2,700円(税込)~

商品の注文・変更をご希望の場合は、下記にお電話ください。

☎0120-63-2222

※おかけ間違いにご注意ください。

【営業時間】

9:00~18:00 (12/31~1/2は休日)



生み出されたギリシャ神話に由来しています。アスクレピオスという医学神は森林の中で育ったため木の実や草の薬効を知り薬学や外科学を修得しました。[医術の腕は死者までも蘇らせるほどといわれ、彼の名前は頂点に達したのです。そのアスクレピオスはいつも大を連れ、蛇を巻き付けた杖を持ち歩っていました。南の空に輝く星座にもなりました。]へびつかい座は蛇をつかまえたアスクレピオスの姿でこの一匹の蛇が巻き付いた杖のことをアスクレピオスの杖と呼ぶようになり、いつしか医学のシンボルとして救急医療を表すものと国際的に認識されるようになりました。巳年という干支(えとは、十干(じっかん)と十二支(じゅうにし)の組み合わせで、正確には今年(乙巳(きのと・み)です。十干は、甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸の十種の目です。十二支は、子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥の十二種の動物です。十干と十二支の組み合わせは六十通りあり、六十干支と呼ばれます。これが一巡すると還暦となります。二〇二五年、十干は「乙(おつ・きのと)」、十二支は「巳(し・み)」年ですので「乙巳」となるのです。

新しい年を迎えることはめでたい一方、もう一つ年を取ることになり体力や集中力、記憶力の衰えが気になるものです。しかも年々、月日の経つのが速く感じられるようになりますので、一日一日を大切に、自分の身体を気遣いながら暮らしましょう。今年の干支にあやかって、生命や再生のパワーを取り込み健康寿命を伸ばしましょう。また、柔軟な五行の「木」を示す乙のように自然体で心豊かに過ごしましょう。季節は小寒から大寒へ。底冷えが増しますのでヒートショックにもご用心ください。健康対策には『神秘の健康力』商品のご注文やご変更などございましたら、いつでも(0120・63・2222)までご連絡ください。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

金氏高麗人蔘株式会社

おもてなし係お手紙担当 久郷直子

